

Q 外周の塗装や、階段などのモルタルなど相当剥離したところが見受けられ、コンクリートも剥離し、鉄筋が露出した所もある。現地改修なのか、移設改修なのか。

A 展望台屋上にはFMラジオの中継アンテナが設置されているが、工事で支障はないのか。

A 別の場所も検討したが、周辺の樹木の間引きも検討し、現地での改修とした。

現在の展望台の手すりや階段などの壊れている箇所を改修するとともに、市街地を眺望する西側に隣接する形で新たにウッドデッキを設けることを改修の主な内容としている。FMラジオの中継アンテナについては支障はないと考えている。

Q 一連の改修の工事期間はどのくらいを予定しているのか。

A 速やかに測量と設計を行い、夏から工事を始めて、令和3年3月までの工事期間を予定している。

Q 工事期間中の大崎山公園の使用制限は、トイレや駐車場も含めてどうなるのか。

A 工事の安全確保のために立ち入り禁止をする場合、駐車場の一部分や仮設トイレの設置などで、利用者の不便を少なくする予定である。



会派所属議員

※○：会派の代表者

自由クラブ	○久住久俊 阿部銀次郎 佐藤和雄 森山 昭 武石栄二 野崎久雄 馬場博文
清風クラブ	○西川重則 横山一雄 山田富義 岡田竜一 名古屋豊 酒井 健
日本共産党議員団	○小林 誠 西沢慶一 坂井良永
公明党議員団	○野崎正志 笹川信子
無所属	佐藤宗司 長橋一弘

議案に対して
意見を
主張します。

TOU
討

RON
論

日本共産党
議員団

議第1号
令和2年度三条市一般会計予算

議第1号について反対。
会計年度任用職員は、地方公務員法で公務上の義務が適用されるが、労働条件面で格差を残したまま義務や規律処罰だけは正規職員並みとなる。臨時職員や非常勤職員を正規化する道はなく官製ワーキングプアを増やすことにつながる。

三条技能創造大学(三条市立大学)施設建設事業費について、大学の名称変更は大学の特徴が伝わらず、学生の確保と優秀な学生が集まる見通しもなく、当初の見込み通りの期待ができない。

商工会議所振興事業補助金について、商工会議所の加入率は49%で公平性をもって小規模事業者にもきめ細かい商工政策を進めるべきで、商工会議所に限った振興事業補助金には反対。
さんじょう一番星育成事業について、塾まがいのことを公教育がやるべきではない。子供達の可能性を伸ばすシステムや環境づくりについて検討し直し、一番星でなく一人一人皆が輝く満天の星となる道をとるべき。

議第3号
令和2年度三条市後期高齢者医療特別会計予算

三条市後期高齢者医療特別会計について反対。

令和2年度保険料が引き上げとなった。被保険者の多くは年金生活者で消費税増税、年金の実質引き下げで生活がさらに厳しくなる。

自由クラブ

議第1号
令和2年度三条市一般会計予算

三条市の総合計画は、平成27年度から令和4年度までの8年間を計画期間とし、少子高齢化、人口減少社会に適応しつつ、将来にわたって力強く存在し続けていくことのできる、持続可能なまちづくりを実現するため策定されたもので、策定以来各種の施策を着実に進めてきた。

令和2年度一般会計予算は総額を515億5500万円とし、若年層の転出抑制に対応した三条市立大学や、高齢化が進行するまちなかの賑わいを取り戻す図書館等複合施設などの施設建設をはじめ、総合計画に基づく施

策を着実に実施していくための予算が的確に盛り込まれているものと考えている。

あわせて、財政運営でも、健全財政を堅持するため、財政調整基金残高20億円程度を確保し、実質公債費比率は18%未満維持を遵守、財政調整基金残高や実質公債費比率の数値は、総合計画の計画期間当初に作成した財政見通しより改善する見込みとされ、健全な財政運営を行っていることから、賛成すべきものと考えている。

しかしながら今後、主要な財政指標は悪化していくことが見込まれている。持続可能なまちづくりを実現するため、これまで以上に主要財政指標の推移に最大限の注意を払いながら、健全財政の維持に努めることを求める。

